

卒業式オリエンテーション指導略案

形態・教科		LHR	日時	令和7年3月3日(月)5校時			
題材名		卒業式オリエンテーション	場所	体育館			
授業者		若林、各学年職員	学習集団	全校生徒			
目標	【知】卒業証書授与式の流れを知り、イメージを持つ。 【思】卒業証書授与式での自分の活動や役割について考える。 【学】卒業証書授与式への意欲を持つ。						
時 間	学 習 活 動 ・ 展 開				観 点		
					知	思 学	
	□体育館に集合する。 ※卒業式の並びと同様 ピアノ 指揮台 ステージ 3年(各1列) 家・環・木・技 2年(合唱隊形) 上・下 1年(各1列) 家・環・木・技						○
13:30	□挨拶 ・本時の学習内容の確認 □卒業証書授与式について ・卒業式とは ・卒業式の流れの確認 ※PPでの説明				【主】見通しを持つ 【深】知識を取得	○	○
13:45	□校歌・式歌の練習（式歌係） ・校歌 ・式歌 □終了				【思】思考力・表現力	○	○
14:20	□挨拶				【主】振り返りつなぐ		○
評価	＜生徒の評価＞						
	＜指導者の評価＞						

服 装：指定なし（学年、学科の指定がなければ制服）

持ち物：椅子、楽譜、筆記用具

- 【知】知識・技能 【思】思考力・判断力・表現力 【学】学びに向かう力、人間性
- 【主】主体的な学び—興味・関心、見通しをもつ、自分と結びつけ、粘り強く取り組む
振り返りつなぐ
- 【対】対話的な学び—生徒の共働、先哲の考えを手がかり、地域との対話、考えを比べる、
情報の収集、思考を表現、協働して解決、協同して解決、共に考え創る
- 【深】深い学び — 知識の関連づけ、情報の精査、解決策を考える、考えを基に想像
知識・技能を取得、知識・技術を活用、考えを結びつけ
知識・技能の概念化、考えの形成、新たに創る